

島根県の地震

平成30（2018）年9月

・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値です。後日、再調査のうえ修正されることがあります。

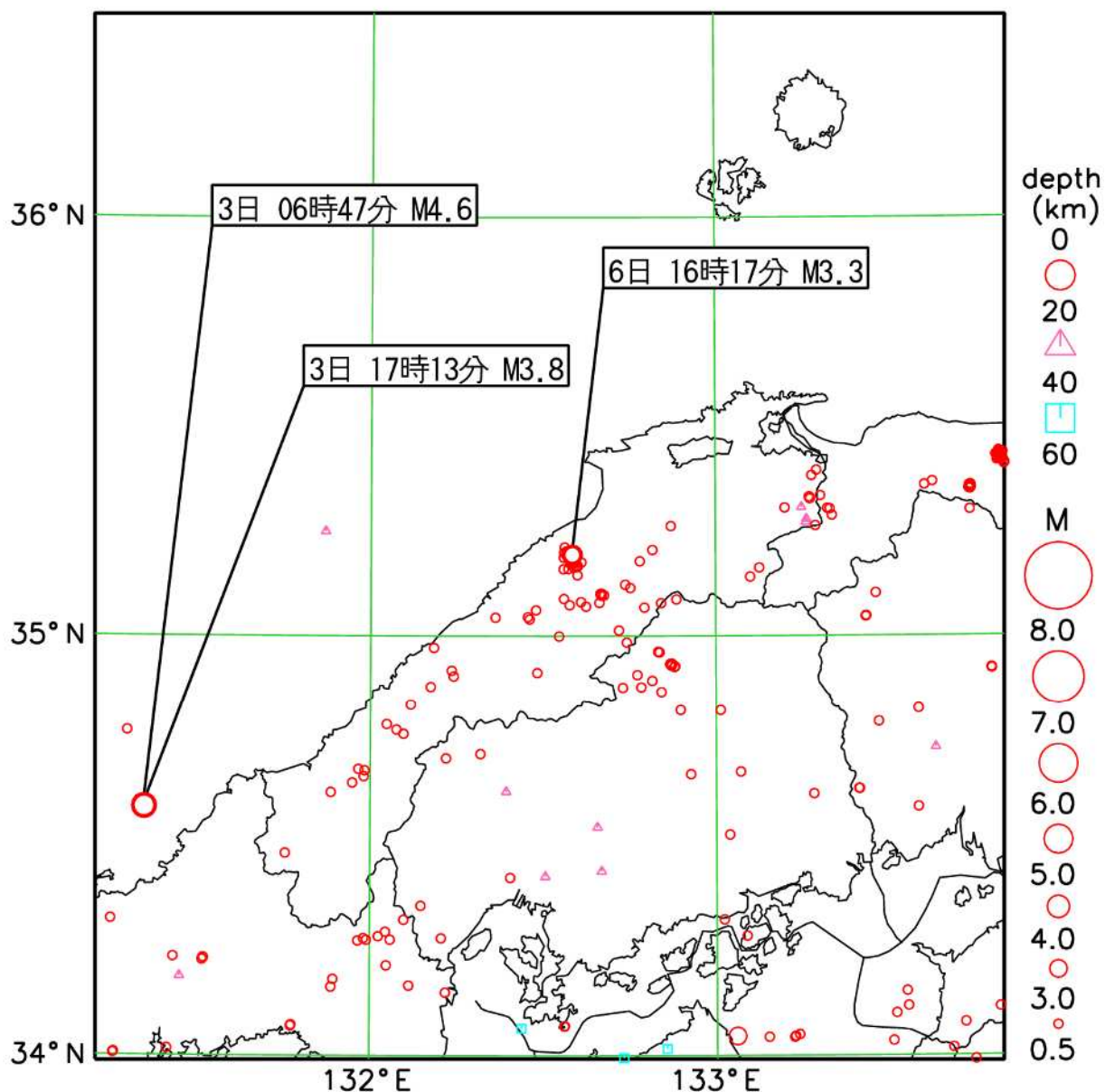
・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用しています。

松江地方気象台

島根県およびその周辺地域の地震活動 2018年9月1日～30日

2018 09 01 00:00 -- 2018 09 30 24:00

N=294



[概況]

今期間、M0.5以上を観測した地震は294回（8月は292回）でした。

また、島根県内で震度1以上を観測した地震は、3回でした。

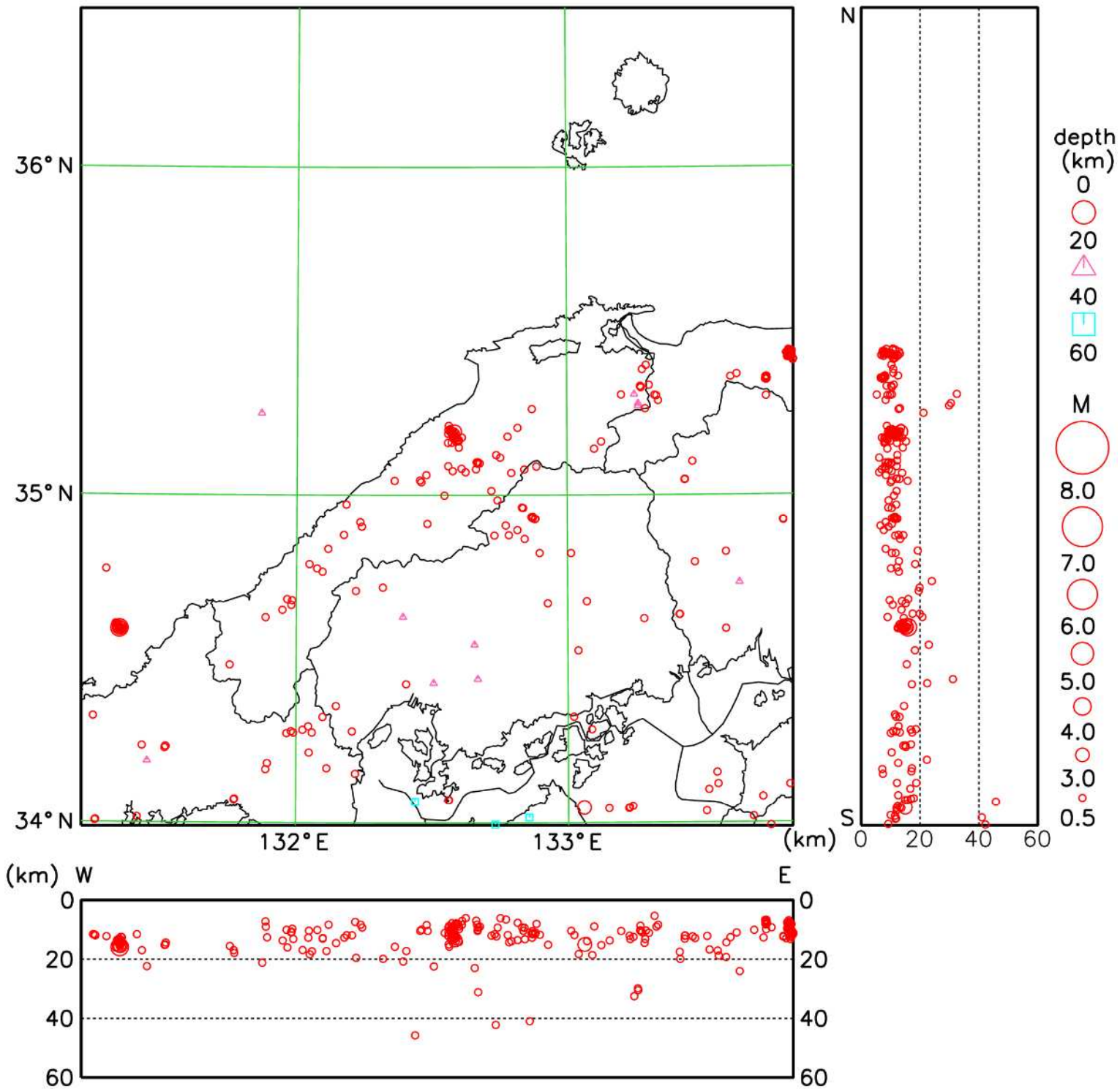
3日06時47分 山口県北西沖の地震（深さ16km、M4.6）により、浜田市で震度3を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度3～1を観測しました。

3日17時13分 山口県北西沖の地震（深さ15km、M3.8）により、浜田市・益田市・大田市・川本町・津和野町・邑南町で震度1を観測したほか、山口県で震度2～1を観測しました。

6日16時17分 島根県西部の地震（深さ14km、M3.3）により、大田市で震度2を観測したほか、出雲市・雲南市・大田市・飯南町・美郷町で震度1を観測しました。

[断面図]

2018 09 01 00:00 -- 2018 09 30 24:00



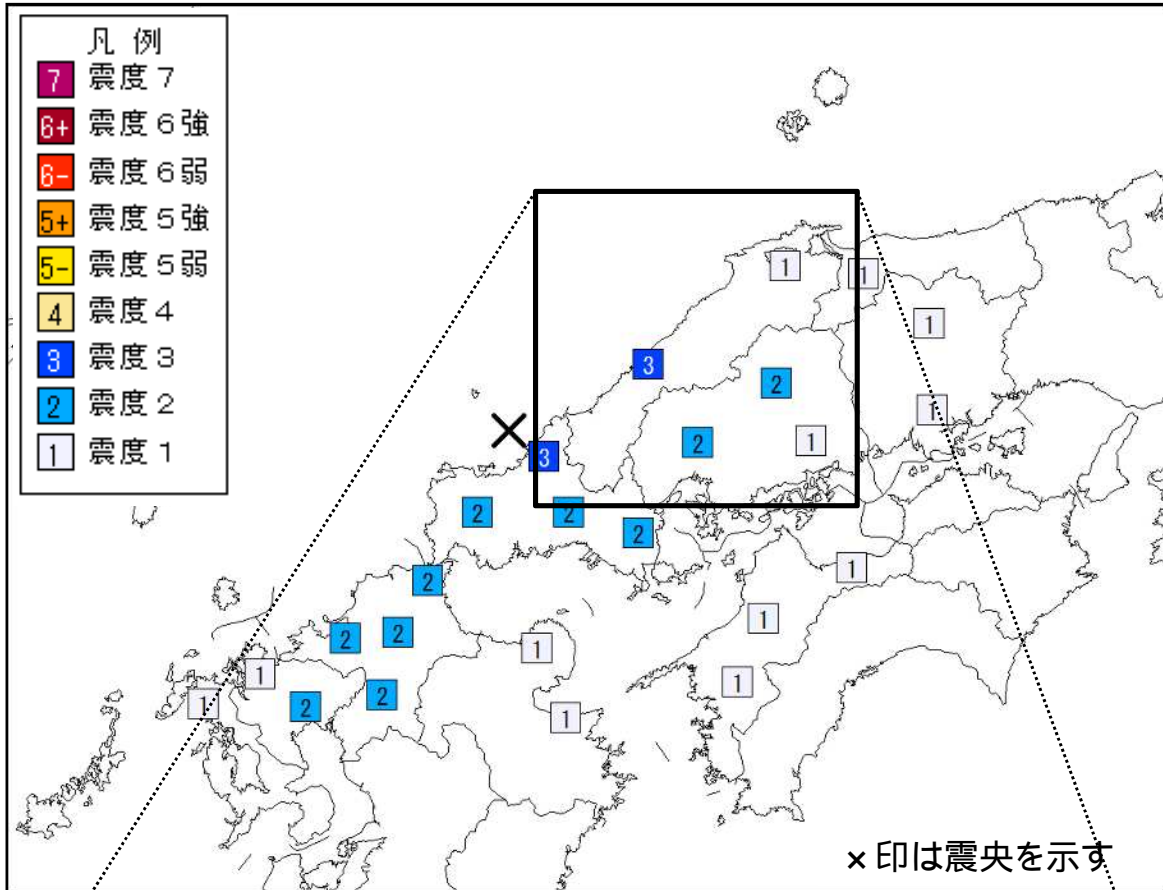
9月の島根県内の地震表（震度1以上）

発震日（年月日時分） 各地の震度（島根県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2018年09月03日06時47分 ----- 地点震度 -----	山口県北西沖	34° 35.4 ' N	131° 20.8' E	16km	M4.6
島根県	震度 3 : 浜田市三隅町三隅*				
	震度 2 : 益田市常盤町*, 益田市美都町都茂*, 大田市温泉津町小浜*, 川本町川本*, 津和野町後田*, 島根美郷町都賀本郷*, 邑南町瑞穂支所*, 吉賀町六日市*				
	震度 1 : 出雲市湖陵町二部*, 出雲市大社町杵築南*, 雲南市掛合町掛合*, 雲南市三刀屋町三刀屋*, 雲南市加茂町加茂中*, 雲南市木次町里方*, 飯南町下赤名*, 奥出雲町三成*, 浜田市大辻町, 浜田市殿町*, 浜田市旭町今市*, 益田市水分町*, 大田市大田町*, 大田市仁摩町仁万*, 江津市江津町*, 江津市桜江町川戸*, 津和野町日原*, 島根美郷町君谷, 島根美郷町粕淵*, 邑南町淀原*, 邑南町下口羽*, 吉賀町柿木村柿木*				
2018年09月03日17時13分 ----- 地点震度 -----	山口県北西沖	34° 35.5 ' N	131° 20.7' E	15km	M3.8
島根県	震度 1 : 浜田市三隅町三隅*, 益田市常盤町*, 大田市温泉津町小浜*, 川本町川本*, 津和野町後田*, 邑南町瑞穂支所*				
2018年09月06日16時17分 ----- 地点震度 -----	島根県西部	35° 11.6 ' N	132° 35.0' E	14km	M3.3
島根県	震度 2 : 大田市大田町*				
	震度 1 : 出雲市多伎町小田*, 出雲市佐田町反辺*, 雲南市大東町大東, 雲南市掛合町掛合*, 雲南市三刀屋町三刀屋*, 飯南町頓原*, 飯南町下赤名*, 大田市仁摩町仁万*, 大田市温泉津町小浜*, 島根美郷町君谷, 島根美郷町粕淵*, 島根美郷町都賀本郷*				

・地点名の後に*がついている地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

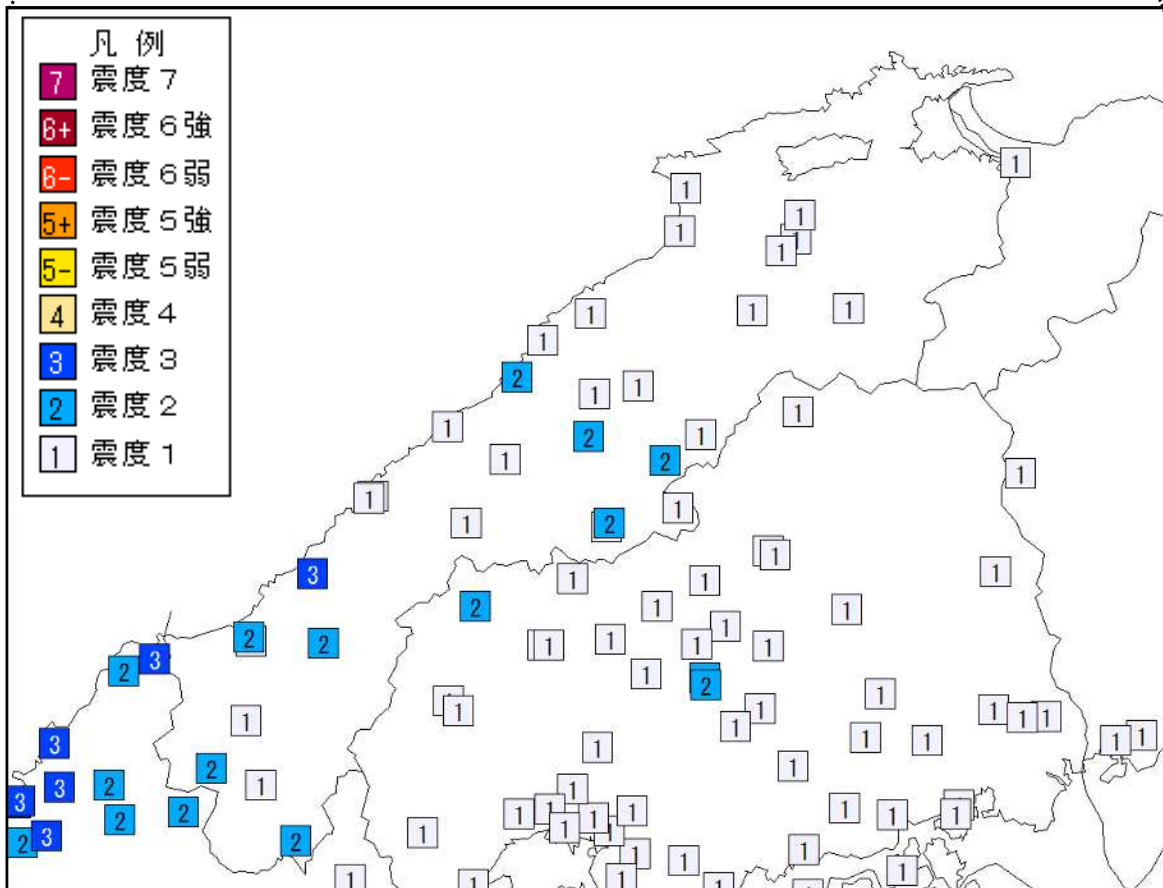
【地域震度分布図】

2018年9月3日6時47分 山口県北西沖



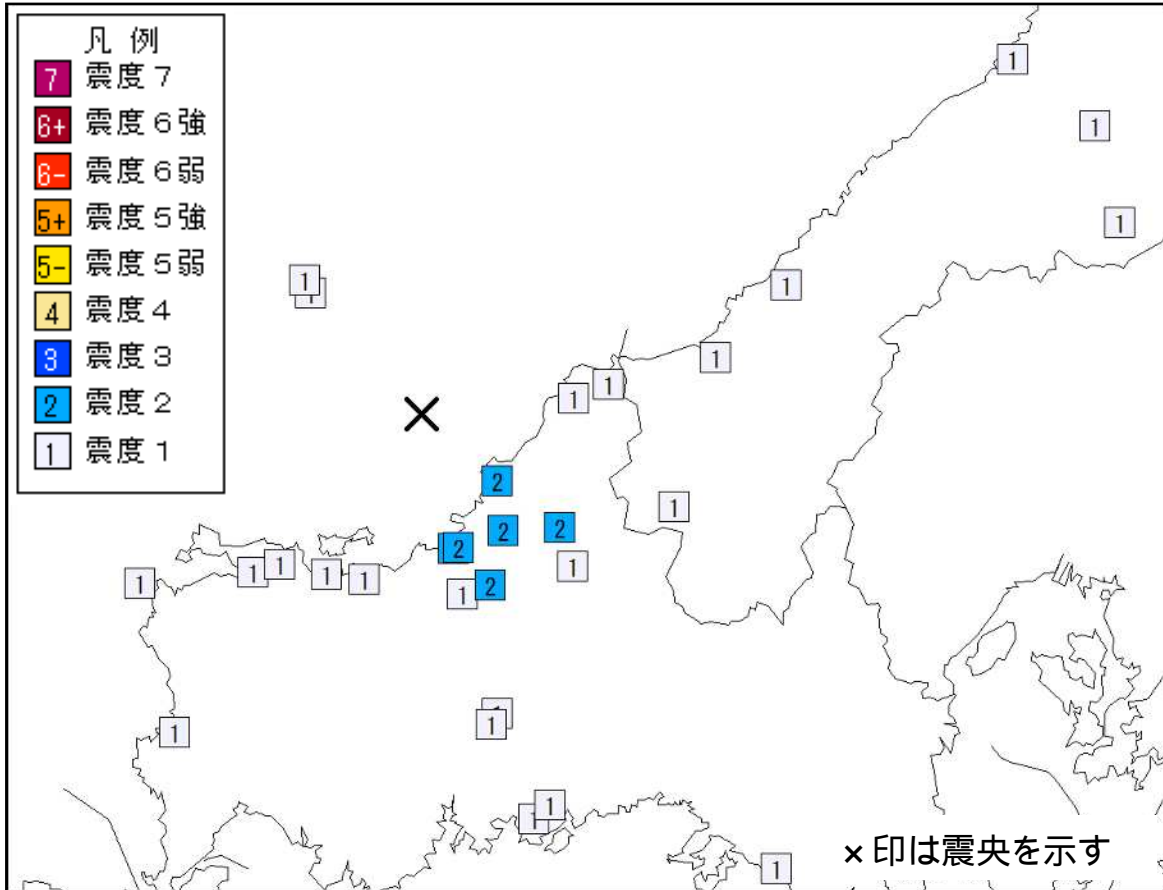
【観測点震度分布図】

地域震度分布図枠内拡大図



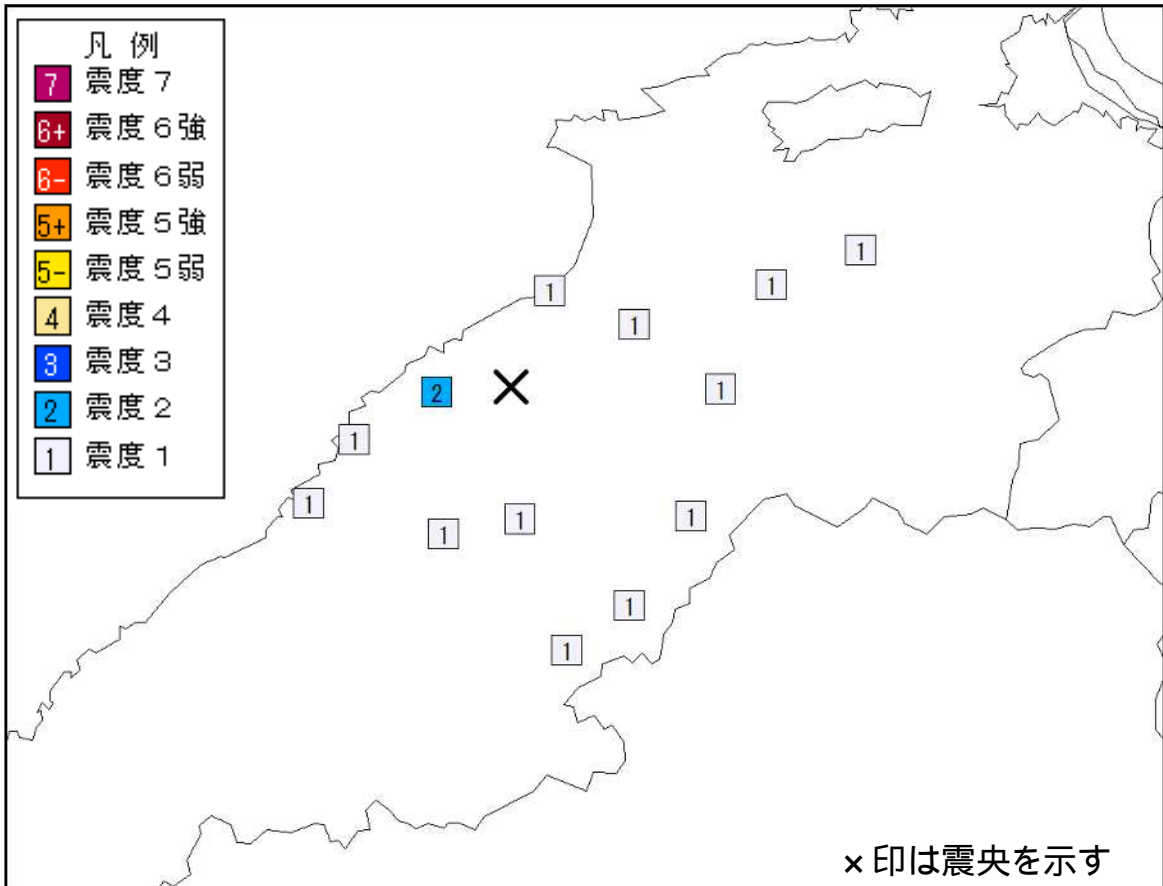
【観測点震度分布図】

2018年9月3日17時13分 山口県北西沖



【観測点震度分布図】

2018年9月6日16時17分 島根県西部



4月9日に発生した島根県西部の地震による地震活動について

平成30年4月9日01時32分に発生した「島根県西部の地震」では、大田市大田町で最大震度5強を観測し、大田市を中心に県内で被害が発生しました。今回は、約半年間のその後の地震活動について紹介します。

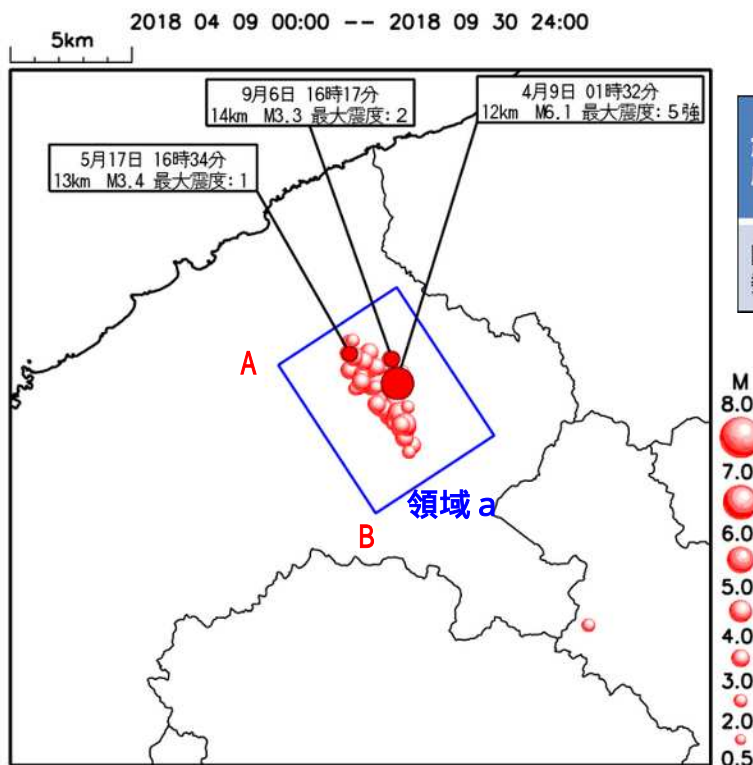


表1 震度別地震回数表

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6~7	計
回数	27	15	4	4	0	1	0	51

図1 震央分布図

(2018年4月9日～9月30日、震度1以上、深さ0～20km)

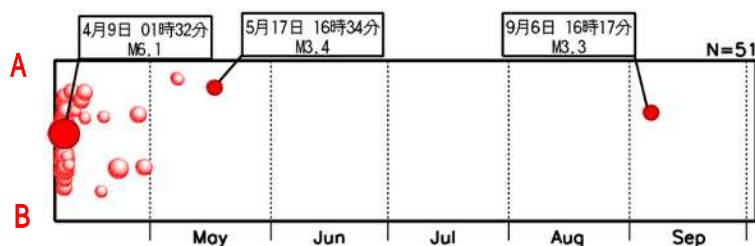


図2 震央分布図の領域 a 内の時空間分布図(A - B 投影)

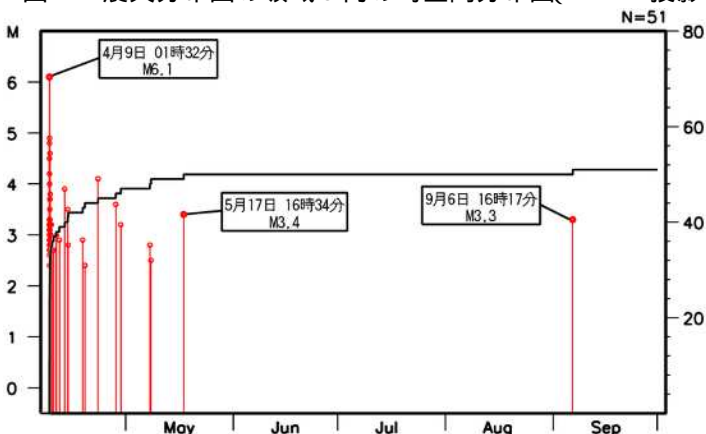


図3 震央分布図の領域 a 内の地震活動経過及び回数積算図

図1は、4月9日から9月30日までの震度1以上を観測した地震です。全部で51回(表1参照)観測しています。5月17日に最大震度1の地震を観測して以降暫く震度1以上を観測する地震は発生していませんでしたが、9月6日に最大震度2を観測する地震が発生しました。震度分布については、5頁を参照してください。

図2は、図1の領域a内の地震活動について、A - B投影面で見たと時間経過毎の地震活動です。

図3は、規模(マグニチュード)別で見た地震活動経過と回数積算です。

9月6日の地震は、約4ヶ月ぶりに震度1以上を観測した地震となります。

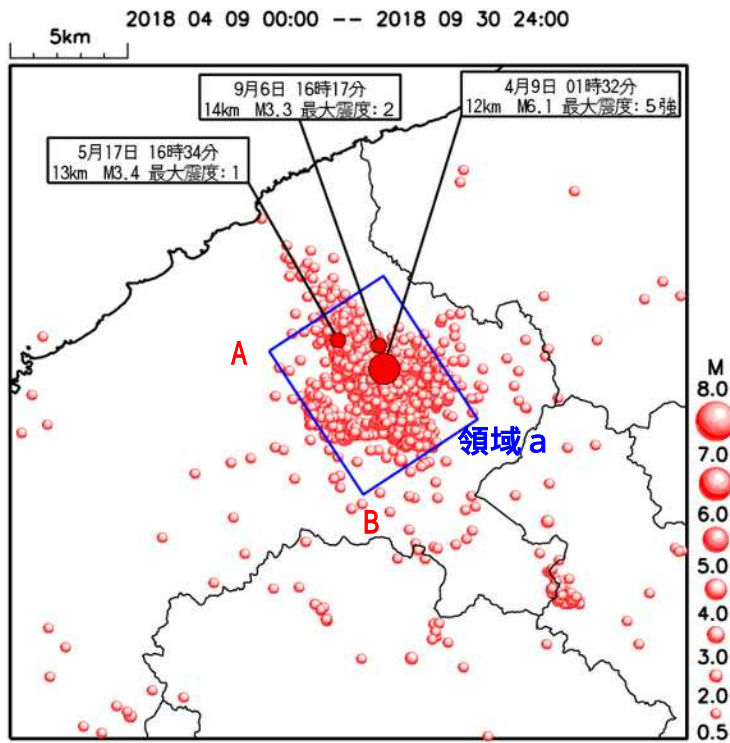


図4 震央分布図
(2018年4月9日～9月30日、M0.5以上、深さ0～20km)

図4～6は、M0.5以上の震度1に満たない小さな地震も含めた地震活動です。

震度1以上を観測する地震はかなり減ってきているなか、震度1に満たない小さな地震活動はまだ少し継続していますが、地震活動自体は順調に減衰しています。

今回の地震についての地震活動は順調に減衰していますが、日本は世界でも有数の地震大国です。今回のような地震はいつどこで起きてもおかしくありません。家具の耐震固定等、普段から地震に対する対策をお願いします。

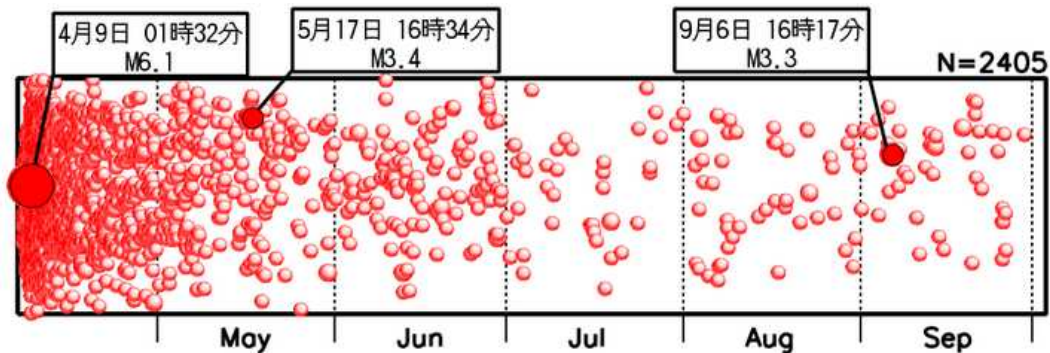


図5 震央分布図の領域a内の時空間分布図(A - B投影)

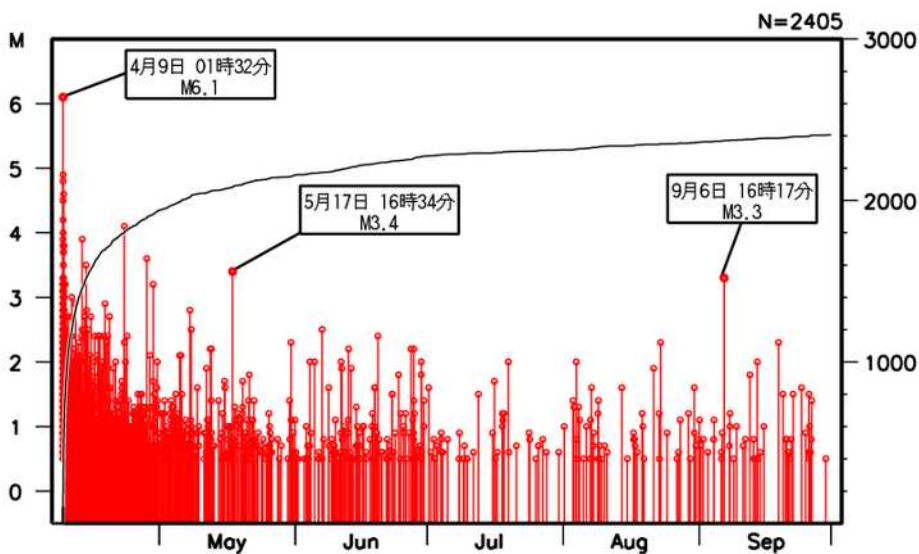


図6 震央分布図の領域a内の地震活動経過及び回数積算図